

1. 件名：検査制度見直しに関する株式会社日立製作所との試運用に関する面談

2. 日時：令和2年3月24日（火） 10：00～11：30

3. 場所：株式会社日立製作所 王禅寺センタ 1階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

川崎原子力規制事務所 清水統括原子力運転検査官、篠川原子力運転検査官

株式会社日立製作所

王禅寺センタ センタ長 他5名

5. 要旨

(1) 10月1日から実施している株式会社日立製作所（以下「日立製作所」という。）

王禅寺センタでの新検査制度の試運用について、日常検査に係るこの四半期の原子力規制検査報告書案の記載内容を説明したうえで、原子力規制庁と日立製作所とで、配布資料（1）の事業者意見も踏まえ、意見交換を以下のとおり行った。

(2) 第4四半期を含め、これまでの日常検査（試運用）での書庫・現場へのアクセス等実施状況について特段問題はなかったことに加え、規制側の廃止措置計画申請等内容を含む会議体への傍聴で、QMS上のプロセスについて理解を得ていること、新検査制度の本格運用では、現行保安規定に基づく保安活動の実施状況を確認していくこと、原子力規制検査報告書（案）その他公開される文書記載内容に企業の機微情報を含むことのないようにするため、両者で確認する機会を継続して設けることについて、認識を共有した。

(3) 原子力規制庁から、月ごとに事業者から提示を受けている工程表や他事業者の動向を踏まえ、検査ガイドを参考に検査の視点を検査の都度定めつつ、日立製作所の保安活動のありのまま姿を確認していくことを改めて伝えた。

6. 配布資料

(1) 試運用フェーズ3実施後の振り返り（日立製作所資料）